

IV 試験研究成果の発表

1 試験成績書等刊行物

資料番号等	表題名	発行年月	総頁数
プロジェクト推進室 プロ推 26-No.1	平成26年度 試験研究成績書 プロジェクト推進室	27.4	157
技術部 技術26 No.1	平成26年度 水稻関係除草剤試験成績書(技術部作物研究室)	26.1	180
技術26 No.2	平成25年度 果樹試験成績書(技術部果樹研究室)	27.1	270
技術24 No.4	平成24年度 花き試験成績書(技術部野菜花き研究室)	27.2	55
技術25 No.2	平成25年度 花き試験成績書(技術部野菜花き研究室)	27.2	61
環境部 環境 26 No.1	平成26年度 試験研究成績書(病理昆虫研究室)	27.3	300
環境 26 No.2	平成26年度 試験研究成績書(生産環境研究室)	27.3	163
病虫害防除部	平成26年度 植物防疫事業年報	27.5	160
畜産研究所 畜産 26 No.1	平成26年度試験成績書(畜産研究所)	27.3	90
県北農業研究所 県北 26 No.1	平成26年度 試験研究成績書(園芸研究室)	27.3	89
県北 26 No.2	平成26年度 試験研究成績書(作物研究室)	27.3	100

2 研究レポート(平成26年度発行分)

No.	試験研究成果名	担当研究室
No.742	水稲系統「岩手118号」の食味は「ひとめぼれ」に優る	作物(技術)
No.743	ディスク式畑用中耕除草機を活用した大豆の一貫栽培体系	プロジェクト推進
No.744	美味しくて栽培しやすい中生うるち水稲新品種「岩手107号」	作物(技術)
No.745	超強力小麦「銀河のちから」の加工特性を引き出す後期窒素追肥法	作物(技術)
No.746	ポット苗田植機を用いた雑穀の機械移植技術	作物(県北)
No.747	7月中旬開花の切り花向け青色リンドウF ₁ 品種「いわてVEB-7号(仮称)」	野菜花き
No.748	7月下旬～8月上旬開花の切り花向け青色リンドウF ₁ 品種「いわてEB-1号(仮称)」	野菜花き
No.749	県北地域に適する露地無側枝性ギクの品種特性	園芸(県北)
No.750	早期結実が可能なりんごのポット養成フェザー苗の育成法	果樹
No.751	11月中旬に収穫される着色良好で貯蔵性が優れるりんご赤色品種「岩手4号」	果樹
No.752	オーチャードグラス中生優良品種「ハルジマン」、「まきばたろう」、「北海30号」の特性	家畜飼養・飼料
No.753	黒毛和種妊娠牛の冬期屋外飼養技術	外山畜産
No.754	大豆害虫マメシクイガに対する各薬剤の防除適期	病理昆虫
No.755	酸化調製機を活用した水稲鉄コーティング種子作製の効率的作業体系	プロジェクト推進
No.756	非主食用水稲品種「つぶみのり」の鉄コーティング湛水直播栽培における生育の目安と栽培のポイント	プロジェクト推進
No.757	平成26年岩手県産水稲の生育経過の特徴と作柄・品質に影響した要因の解析	作物(技術)
No.758	水稲品種「あきたこまち」の鉄コーティング直播栽培での生育の目安	プロジェクト推進
No.759	水稲品種「どんぴしゃり」の鉄コーティング直播栽培での生育の目安	プロジェクト推進
No.760	法面被覆に用いるイブキジャコウソウの効率的な育苗・定植方法	プロジェクト推進
No.761	水稲用軽量育苗培土の特性 ～かん水量は控えめに～	生産環境
No.762	水稲品種「ひとめぼれ」におけるいもち病防除と葉いもち・穂いもち発生量の関係および収量に対する影響	病理昆虫
No.763	広域的に葉いもち防除を行った「ひとめぼれ」栽培地域における穂いもち防除を省略した場合の被害発生リスク	病理昆虫
No.764	露地無側枝性ギクの成長調整剤処理法	園芸(県北)
No.765	パイプハウスを用いたねぎの冬期貯蔵法	園芸(県北)
No.766	ハウレンソウケナガコナダニに対する殺虫剤の防除効果と施肥の影響	園芸(県北)

No.	試験研究成果名	担当研究室
No.767	たまねぎ春まき作型の栽培法	園芸(県北)
No.768	たまねぎ春まき作型におけるセルトレイ育苗法	園芸(県北)
No.769	たまねぎ春まき作型における雑草防除法	園芸(県北)
No.770	だいこんキスジノミハムシ多発時での防除体系(追補)～ 粒剤の上手な使い方 ～	病理昆虫
No.771	リンドウホソハマキに対する数種殺虫剤の防除効果(追補)	病理昆虫
No.772	雨よけ夏秋どり栽培における橙系ミニトマトの品種特性	野菜花き
No.773	ミニトマトの露地疎植栽培に適した誘引法	野菜花き
No.774	カシスの省力的な収穫方法と優良品種の選定	果樹
No.775	りんごわい性台樹における夏期の薬剤散布量	果樹
No.776	りんご品種「紅ロマン」の品種特性	果樹
No.777	りんご「シナノゴールド」の越年出荷における収穫時期の目安	果樹
No.778	摘果痕を感染部位とするリンゴ枝腐らんに対する防除薬剤	病理昆虫
No.779	国産くず大豆を給与した黒毛和種去勢肥育牛の増体および肉質に及ぼす影響	家畜育種
No.780	県有黒毛和種種雄牛の一価不飽和脂肪酸割合育種価の推定(追補)	家畜育種
No.781	穀類を飼料用米で全量代替した配合飼料がバークシャー種肥育後期豚(75～115 kg)の発育・肉質に及ぼす影響	家畜育種
No.782	飼料用米を活用した自給率の高い乳牛の飼料給与技術	家畜飼養・飼料
No.783	くず大豆の乳牛用発酵TMR原料としての利用技術	家畜飼養・飼料
No.784	高泌乳牛における乾乳期間の短縮が生産性に及ぼす影響	家畜飼養・飼料
No.785	経産牛用TMRを利用した乳用育成牛の早期育成技術	家畜飼養・飼料
No.786	飼料用トウモロコシ栽培における土壌中交換性カリ含量に応じたカリ施肥法	家畜飼養・飼料
No.787	利用再開した耕起困難及び不能放牧地へは県標準量の施肥を！	家畜飼養・飼料
No.788	県基幹種雄牛に肉質の「緑乃大地」、肉量の「山根雲」を選抜	種山畜産

3 岩手県農業研究センター研究報告

第14号(平成27年発行予定)

区分	論文題名	著者	所属
報文	日本短角種における遺伝的マーカーを利用した育種方法に関する研究	佐藤 洋一	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 岩手県立農業大学校)
	アワ新品種「ゆいこがね」の育成	仲條 眞介	県北農業研究所作物研究室 (現 技術部作物研究室)
要報	放牧地における作溝式播種機を用いた簡易更新の有用性	佐々木 正俊	畜産研究所外山畜産研究室
		菊池 恭則	元畜産研究所外山畜産研究室 (現 サージミヤワキ株式会社)
		増田 隆晴	畜産研究所外山畜産研究室
	飼料用とうもろこし栽培における耕起作業前後のたい肥施用効果	山形 広輔	畜産研究所家畜飼養・飼料研究室
		尾張 利行	畜産研究所家畜飼養・飼料研究室
		佐藤 直人	元畜産研究所家畜飼養・飼料研究室 (現 岩手県立農業大学校)
	くず大豆を輸入大豆粕の代替として用いた発酵TMRの産乳性、消化性の評価	齋藤 浩和	元畜産研究所家畜飼養・飼料研究室 (宮古農業改良普及センター岩泉普及サブセンター)
		木戸場 結香	元畜産研究所家畜飼養・飼料研究室 (現 県北広域振興局農政部二戸農林振興センター)
		佐藤 直人	元畜産研究所家畜飼養・飼料研究室 (現 岩手県立農業大学校)
		嶺野 英子	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター

4 学会等研究報告

(1) 学術論文(専門家の査読を受け、掲載された論文)

Environmental Control in Biology

- | |
|---|
| ○Takayuki Yamaguchi and Tomoo Maeda(2015)
Effect of High-Temperature Treatment on Spear Growth Resumption in Dormant Asparagus (<i>Asparagus officinalis</i> L.)
Environmental Control in Biology 53(1):23-26. |
|---|

北日本病害虫研究会報

- | |
|--|
| ○富永 朋之(2014)
リンゴ腐らん病の摘果時期の花柄感染に対して有効な薬剤防除体系
北日本病害虫研究会報 65:101-103 |
| ○大友令史(2014).
岩手県の栽培ワラビにおけるルイスコメツキモドキの発生
北日本病害虫研究会報 65:167-169 |
| ○菅 広和(2014)
水稻品種「ひとめぼれ」における葉いもち発生量と穂いもち防除の効果および収量・品質との関係
北日本病害虫研究会報 65:191. 講要 |
| 岩舘 康哉(2014)
ホウレンソウ白斑病の岩手県における発生と殺菌剤の効果
北日本病害虫研究会報 65:195. 講要
現農業普及技術課 |
| ○森本 晶*1・岩間 俊太*2・岩舘 康哉*3・宍戸邦明*4・(2014)
2011年および2012年の岩手県におけるオオタバコガの発生消長
北日本病害虫研究会報 65:198. 講要
*1 北農研、*2 青森産技セ、*3 現農業普及技術課、*4 福島農総セ |
| 多田 典穂(2014)
施設ピーマンにおけるリモネカスカブリダニのアザミウマ類防除効果
北日本病害虫研究会報 65:211. 講要 |
| 羽田 厚・大友令史(2014)
ヒメボクトウ幼虫に対するフルベンジアミド水和剤のスピードスプレーヤ散布による防除効果
北日本病害虫研究会報 65:215. 講要 |
| ○吉田 雅紀(2014)
岩手県で採集されたオオタバコガに対する各種薬剤の効果
北日本病害虫研究会報 65:154-156. |
| ○横田 啓・武田純子(2014)
春まきタマネギのネギアザミウマに対する数種薬剤の防除効果
北日本病害虫研究会報 65:212. 講要 |

Japanese Journal of Applied Physics

- | |
|--|
| ○J. Takahata, K. Takaki, N. Satta, K. Takahashi, T. Fujio, Y. Sasaki,
Improvement of growth rate of plants by bubble discharge in water
Jpn. J. Appl. Phys. 54, 01AG07-1-6, 2015 |
|--|

(2)学会発表(発表要旨)

H25年分

日本育種学会(第124回講演会—2013秋季:2013.10.12～14開催・南九州大学)

☆水野 陽介^{1,2}, 山内 歌子², 星野 友紀⁴, 野々上 慈徳, 永田 和史², 福岡 修一², 安藤 露², 矢野 昌裕⁵, 杉本 和彦²
(1. 筑波大・院生命環境科学, 2. 農業生物資源研究所・イネゲノム育種研究ユニット, 4. 山形大学・農学部, 5. 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所)

陸稲品種オワリハタモチの第9 染色体に座乗する穂発芽耐性遺伝子(Sdr12とSdr13)のマッピングと解析
育種学研究. 16(別2):13

☆永田 和史¹, 安藤 露¹, 野々上 慈徳, 水林 達実¹, 北澤 則之¹, 正村 純彦¹, 矢野 昌裕^{1,3}, 福岡 修一¹
(1. 生物研, 3. 農研機構作物研)

65 個のQTL がコシヒカリ/IR64 間の粒形の違いを説明する
育種学研究. 16(別2):21

H26年分

東北農業経済学会(第 50 回 岩手大会:2014.8.22～23開催・岩手大学)

○村上和史

岩手県の農業における東日本大震災津波の被害と復旧の動向
(個別報告)

○田中英輝

岩手県沿岸被災地域の農業における復旧・復興の現状と課題
(個別報告)

日本作物学会(第239回講演会—2015春季:2015.3.27～28開催・日本大学)

○及川一也

水稻密播のプラスチックセル育苗
日本作物学会第239回講演会要旨集(2015):P151

日本育種学会(第126回講演会 2014.9.26～9.27)

○高草木 雅人, 仲條 眞介, 中西 商量

大粒・多収で穎色の濃い糯キビ新品種「キビ岩手糯1号」の育成
育種学研究16.別冊2.(日本育種学会第126回講演要旨集.2014):124

日本作物学会東北支部会 第57回講演会(2014.8.21～22 開催・弘前大学)

○大里達朗(2014)

岩手県北における水稻直播栽培の新たな適応性評価法の提案
支部会報. 57 : 35

○大里達朗(2014)

岩手県北における降水量から見た作業可能日数の経年変化傾向
支部会報. 57 : 37

○大里達朗(2014)

季節予報の水稻の生育予測への活用と作業計画への応用に関する考察
支部会報. 57 : 39

農業食料工学会東北支部会(2014.8.21 開催:山形テルサ)

○中西商量(2014)

傾斜畑でのアワ移植栽培におけるポット苗田植機の適用と改良
支部報No. 61 : 41-44

園芸学会(平成26年度秋季大会:2013.9.27~29開催・佐賀県 佐賀大学本庄キャンパス 園芸学研究. 12(別2): 2014.9月発行)

○加藤 一幾1・武藤 由子1・高島 真輔1・立澤 文見1・藤尾 拓也2・高橋 守2・小玉 智3・戸塚 悠介3・雑賀 正人4・勝野 志郎4・大込 敏夫4 岩手県大槌町におけるシイタケ廃菌床を利用したクッキングトマト栽培(第1報) 2014.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 2: 420. 1岩手大農学部, 2岩手農研, 3キセキ東北, 4井関農機
○アーチ放任仕立て栽培(通称:ソバージュ栽培)が露地夏秋どりミニトマトの作業性に及ぼす影響 北條 怜子1・飯塚 明範1・寺崎 亮2・藤尾 拓也3・元木 悟1 2014.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 2: 419. 1明治大農学部, 2明治大院農学研究科, 3岩手農研セ
○藤尾 拓也1・山口 貴之1・内藤 善美1・漆原 昌二2・元木 悟3・北條 怜子3・樋口 洋子3・山初 仁志4・松永 邦則5・甲村 浩之6・本田 純悦7 ミニトマトの露地栽培におけるソバージュ栽培と1本仕立て栽培の収量特性の差異 2014.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 2: 418. 1岩手農研セ, 2岩手農大, 3明治大農学部, 4秋田県横手市実験農場, 5パイオニアエコサイエンス(株), 6県広島大生命, 7久慈普及セ
○山口貴之1・藤尾拓也1・下村晃一郎2 ベイトアルファ型キュウリにおける岩手県露地夏秋作型の栽培適性 1岩手農研セ, 2農研機構野菜茶研
○石井葉菜子1・清水佑1・松永邦則2・浦上敦子3・山口貴之4・寺崎亮1・池浦博美1・元木悟1 アスパラガス栽培における早期定植のためのマルチの色の効果 1明治大学, 2パイオニアエコサイエンス(株), 3農研機構野菜茶研, 4岩手農研セ
○清水佑1・石井葉菜子1・今井峻平1・松永邦則2・浦上敦子3・山口貴之4・寺崎亮1・池浦博美1・元木悟1 新規に開発したホーラーがアスパラガスの定植における初心者への作業性に及ぼす影響 1明治大学, 2パイオニアエコサイエンス(株), 3農研機構野菜茶研, 4岩手農研セ

園芸学会アスパラガス研究小集会(平成26年度秋季大会:2014.9.26開催・佐賀大学本庄キャンパス)

○山口貴之1・元木悟2・園田高広3・松永邦則4 ラオスにおけるアスパラガス栽培の現状 1岩手農研セ, 2明治大学, 3酪農学園大学, 4パイオニアエコサイエンス(株)

東北農業試験研究第57回発表会(2014.7.30 開催・仙台市)・東北農業研究(第67号)

○村上和史(2014). 岩手県の農業現場における東日本大震災津波被害と復興の課題
○松浦貞彦・前山薫(2014). 岩手県における農業技術体系データの整備と経営支援システムの開発
○田中英輝(2014). 岩手県沿岸被災地域の農業における担い手の動向 伊藤信二*・荻内謙吾・中西商量** 岩手県における大豆品種「シュウリュウ」の栽培法 *岩手県庁、**岩手県農業研究センター県北農業研究所
○小原公則・仲條真介・小綿寿志* 岩手県における小麦品種「銀河のちから」の特性 *中央農業改良普及センター
○桐山直盛・大友英嗣 [※] (2014) 土壌中の交換性カリ含量の改良による大豆の放射性セシウム吸収抑制効果 * 現 一関農業改良普及センター
○太田原健二(2014). 自然交配後の追い移植による双子生産
○熊谷祐宏(2014). 岩手県の和牛集団における地方病性牛白血病発症抵抗性に関する遺伝子型と枝肉形質との関連
○山形広輔(2014). 新播草地における播種翌年の一番草刈取前のエンノギシギシに対する効果的な除草剤

園芸学会(平成27年度春季大会:2015.3.28~29開催・千葉大学西千葉キャンパス 園芸学研究. 14(別1): 2015.3月発行)

○樋口洋子1・北條怜子1・垣尾尚史2・寺崎 亮3・藤尾拓也4・池浦博美1・元木 悟1
ミニおよび中玉トマトにおけるへた離れ性および果柄の離脱性の品種間および果房間差異
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1:454.
1明治大農学部, 2(株)島津製作所, 3明治大院農学研究科, 4岩手農研セ

○北條怜子1・柘植一希1・藤尾拓也2・元木 悟1
ソバージュ栽培における栽植密度の違いがミニトマトの収量および品質に及ぼす影響
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 343.
1明治大農学部, 2岩手農研セ

○藤尾拓也・山田修・清宮靖之・山口貴之・松浦拓也・高橋守
トマトの茎部冷却における栽植期の違いが果実収量へ及ぼす影響
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 120.
岩手農研セ

○清水佑1・石井葉菜子1・松永邦則2・浦上敦子3・山口貴之4・池浦博美1・元木悟1
アスパラガスの伏せ込み促成栽培の早期定植に関する研究
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1:
1明治大学, 2パイオニアエコサイエンス(株), 3農研機構野菜茶研, 4岩手農研セ

○阿部弘
リンドウ栽培株における塊茎の発達と越冬芽の発生
2015.園学研. (Hort. Res. (Japan)) (別) 1: 229.
岩手農研セ

園芸学会アスパラガスウリ科作物研究小集会(平成27年度春季大会:2015.3.27開催・千葉大学西千葉キャンパス)

○山口貴之
ベイトアルファ型キュウリによるブランド化の取り組みについて

園芸学会(平成27年度春季大会:2015.3.28~29開催・千葉大学西千葉キャンパス 園芸学研究. (別1): 2015.3月発行)

○福田拓斗・横田 啓・武田純子*1(2015)
岩手県のタマネギ春まき作型における雑草防除法
園芸学研究第14巻(別冊1): .
*1岩手県久慈農業改良普及センター

日本土壌肥料学会(2014年東京大会:2014.9.9~11開催・東京農工大学小金井キャンパス)

○高橋 彩子(2014)
岩手県における水田土壌の施肥管理と化学性の変化
シンポジウム第6部門「水田土壌の地力低下の実態とその対策」
日本土壌肥料学会 60:225.講要

第14回国際ダニ学会(2014.7.13~19開催・京都市)

○羽田 厚・日本典秀*1(2014)
Effect of Acaricides on Inbreeding and Genetic Structure of Populations of the Two-spotted spider mite , *Tetranychus urticae* Koch
*1中央農研

第23回日本ダニ学会(2014.10.18~19開催・盛岡市)

○羽田 厚(2014)
岩手県内のリンゴ園地におけるハダニ類の発生状況と薬剤感受性の変化

北日本病害虫研究発表会(2015.2.19～20開催・山形市 北日本病害虫研究会報. 66: 印刷中)

○菅 広和・富永 朋之(2015) 2013、2014年における水稲品種「ひとめぼれ」に対する穂いもち防除の効果
○富永 朋之・菅 広和(2015) 広域的に葉いもち防除を行った「ひとめぼれ」栽培地帯において穂いもち防除を省略した場合の被害発生リスク
○久保田 真衣(2015) マメシクイガに対するクロラントラニプロール水和剤の効果特性
○羽田 厚・藤根 勝栄*1(2015) 岩手県におけるクビアカスカシバの発生生態について *1花巻市葡萄が丘研究所
○吉田雅紀・遠藤純子*1(2015) 岩手県におけるコナガ個体群のジアミド系殺虫剤に対する感受性 *1 八幡平農業改良普及センター
○横田 啓・藤沢 巧・福田拓斗・鈴木良則(2015) ホウレンソウケナガコナダニに対する殺虫剤の防除効果と施肥の影響

日本応用動物昆虫学会(2015.3.26～28開催・山形大学 講演要旨)

○羽田 厚・日本典秀*1(2015) リンゴ園地での殺ダニ剤散布がナミハダニ個体群の遺伝学的構造に及ぼす影響 第59回日本応用動物昆虫学会大会 講演要旨集:p69 *1中央農研
○田淵研*1・市田忠夫*2・大友令史・加進丈二*3・高城拓未*4・新山徳光*5・高橋良知*6・永峯淳一*7・草野憲二*8・榊原充隆*1(2015) 東北地域における斑点米カメムシ類:2003-2013年の発生動向と被害実態 第59回日本応用動物昆虫学会大会 講演要旨集:p86 *1東北農研、*2青森農林総研、*3宮城古川農試、*4宮城防除所、*5秋田防除所、*6秋田農試、*7山形農総研セ、*8福島防除所
○横田 啓・福田拓斗(2015) たまねぎ春まき作型における殺虫剤・殺菌剤散布が収量や腐敗に及ぼす影響 第59回日本応用動物昆虫学会 講演要旨集:p58

第64回東北畜産学会福島大会(2014.9.11～12開催・コラッセふくしま)

○児玉英樹・神山洋・永洞俊司・齋藤久孝・鈴木強史 黒毛和種去勢肥育牛における給与飼料のNFC/DIPと尿石症発症リスクの関連性
--

日本草地学会(2015.3.25～27開催・信州大学農学部)

○佐藤まり子・藤原哲雄・尾張利行・山形広輔・桐山直盛・小林卓史 耕起困難放牧地におけるカリの表面施肥が牧草中放射性セシウム濃度及びミネラルバランスに与える影響 日本草地学会誌第61巻別号:
○尾張利行・須永義人 ¹⁾ ・出口新 ²⁾ ・伊藤孝浩・佐藤まり子・山形広輔 1) 農研機構畜産草地研究所 2) 農研機構東北農業研究センター 飼料用とうもろこし栽培における土壌中交換性カリ含量に応じた施肥量と堆肥によるカリ代替効果 日本草地学会誌第61巻別号:

5 雑誌等掲載

(1) 専門雑誌等

植物防疫

岩館 康哉

転炉スラグによる土壌pH改良と抵抗性台木を用いたキュウリホモプシス根腐病の被害軽減

(一社)日本植物防疫協会 植物防疫 第68号(2014):523-530

*現:農林水産部農業普及技術課

米麦改良 2014.4

菅原 浩視

水稲品種「いわてっこ」の育成

(一社)全国米麦改良協会:1-6

(2) 月刊農業普及(平成26年4月号～平成27年3月号)

4月号	高橋 昭喜 佐藤 喬 浅川 知則	農業研究センター試験研究レポート「ディスク式除草機で播種も?!究極の使い回し術を伝授します」 らぼ・れたあ「この春、いよいよ現地デビュー 続・高窒素鶏ふんペレット肥料の開発とその利用」 季節の農作業(りんご)
5月号	多田 典徳 山形 広輔 浅川 知則	農業研究センター試験研究レポート「施設なす・ピーマンでの天敵製剤『スワルスキー』の効果的な使い方」 らぼ・れたあ 「たい肥施用は『耕起前』or『耕起後』? 飼料用トウモロコシでの施用適期を検証」 季節の農作業(りんご)
6月号	(熊谷 拓哉) 菅 広和 今野 一之 浅川 知則	特集 岩手県農業研究センターで開発された新技術 農業研究センター試験研究レポート「転炉スラグを用いた土壌pH改良によるホウレンソウ萎凋病の被害軽減」 らぼ・れたあ 「サシの最上級率アップの秘訣はコレ! 人気No.1県有種雄牛「菊福秀」の利用法」 季節の農作業(りんご)
7月号	羽田 厚 及川 耳呂	農業研究センター試験研究レポート「りんご園地におけるヒメボクトウ若齢幼虫の効果的な防除方法」 らぼ・れたあ「フェザー苗養成&樹体ジョイント～ 新たなりんごわい化栽培法へのチャレンジ～」
8月号	中里 崇 寺田 道一 浅川 知則	農業研究センター試験研究レポート「切り花向け青色リンドウF ₁ 品種『いわてLB-3号(仮称)』『いわてLB-4号(仮称)』の育成」 らぼ・れたあ「夢の技術か、無謀な挑戦か?～『ザル田』での『無代かき鉄コーティング湛水直播』」 季節の農作業(りんご)
9月号	及川 耳呂 中西 商量 浅川 知則	農業研究センター試験研究レポート「りんご『岩手7号(紅いわて)』の収穫適期判断」 らぼ・れたあ 「雑穀の新たな低コスト栽培技術をつくる～ 狭畦平畦密植栽培の除草技術確立」 季節の農作業(りんご)
10月号	荻内 謙吾 清宮 靖之 浅川 知則	農業研究センター試験研究レポート「多収、高品質、豆腐加工適性に優れる大豆品種『シュウリュウ』」 らぼ・れたあ「インタープランティングを活用したトマトの3段階摘心新栽培様式の開発」 季節の農作業(りんご)
11月号	尾張 利行 臼井 智彦 浅川 知則	農業研究センター試験研究レポート「飼料用とうもろこし栽培におけるリン酸の補給型施肥基準」 らぼ・れたあ 「小さな圃場でも楽々収穫! 復旧水田での小型汎用コンバインによる夏ソバ収穫」 季節の農作業(りんご)
12月号	児玉 英樹 佐藤 まり子	農業研究センター試験研究レポート「黒毛和種去勢肥育牛における給与飼料のNFC/DIPと尿石症発症との関連性」 らぼ・れたあ 「岩手の気象条件に合う品種はどれ? オーチャードグラスの優良品種選定試験」
1月号	山口 貴之 佐々木 きし子	農業研究センター試験研究レポート「アスパラガス伏せ込み促成栽培に適した品種『ウインデル』」 らぼ・れたあ「打ちたてのそばに親子で舌つづみ そばづくり親子体験学習会を開催しました」
2月号	高草木 雅人 澤田 建	農業研究センター試験研究レポート「大粒・多収で選別が容易なキビ新品種『キビ岩手糯(もち)1号』」 らぼ・れたあ 「県有種雄牛エースの底力! 『第58回岩手県畜産共進会肉牛の部』開かれる」
3月号	佐々木 康仁 寺田 道一 高橋 好範	特集 岩手県内における飼料用米の生産事情「飼料用米利用で豚肉のおいしさ向上 -農家実証試験-」 農業研究センター試験研究レポート「水稲鉄コーティング湛水直播栽培の苗立ち安定化技術」 らぼ・れたあ「伝統食と雑穀の魅力をたっぷりPR『伝統食列車第23号』が開催されました」

(3) 岩手の畜産 (平成26年5月号～平成27年3月号)

5月号	山形 広輔	新播草地で効果的な春の除草剤～エゾノギンギシ対策で収量性UPを～
9月号	佐藤 まり子	牧草放射性セシウムの低減には前植生攪拌とカリ施肥が大切
11月号	佐々木 正俊	傾斜放牧地での初冬期播種による簡易更新技術
1月号	澤田 建	県有種雄牛エースの底力！～第58回岩手県畜産共進会肉牛の部～
3月号	佐々木 康仁	自給飼料でお肉の美味しさアップ！-飼料用米等を給与した畜肉の官能評価-

(4) 岩手りんごタイムス (平成26年4月号～平成27年3月号)

4月号	浅川 知則 及川 耳呂	凍霜害対策について マメコバチの利用方法
5月号	廣田 志紀子 名久井 一樹 羽田 厚	ハダニ類の防除について 幼果期の防除について コンフューザ-使用の留意点
6月号	川守田 真紀 羽田 厚 富永 朋之	樹相診断について 枝幹害虫の防除について 輪紋病と炭そ病の発生生態と防除について
7月号	佐々木 真人 富永 朋之 名久井 一樹 廣田 志紀子	夏期管理について 効率的なすす病対策について 農薬の適正使用について 盛夏期の防除について
8月号	川守田 真紀 名久井 一樹	早生品種の管理について 収穫前の防除について
9月号	佐々木 真人 川守田 真紀 小林 卓史	紅いわてについて スマートフレッシュについて りんごの施肥について
10月号	浅川 知則	大玉で果汁が多い「岩手5号」
11月号	数藤 慶亮 廣田 志紀子	りんご園の土壌診断 野そ対策
12月号	佐々木 真人 松浦 貞彦 名久井 一樹	改植の進め方について りんごの消費動向からみる品種開発・品種選定について 今年の防除の反省
1月号	及川 耳呂 羽田 厚	せん定について 短期暴露評価により変更される農薬の使用方法について
3月号	名久井 一樹	今年の防除対策

(5) その他の雑誌等

技術と普及

佐藤 喬

鶏ふんたい肥に尿素を添加したL型肥料の開発と栽培実証

2014年10月号

有機農業研究

臼井 智彦・多田 勝郎

岩手県における有機農業研究の現状

有機農業研究 第5巻 第2号(2013):59-62

果実日本

及川 耳呂

果樹園管理のポイント(りんご)

2014, 4月号～12月号

果樹種苗

佐々木 真人

岩手県における果樹品種の現状と方向性について

2014, 4月号～12月号

農林害虫防除研究会

羽田 厚

ヒメボクトウ防除について思うことー”ただのムシ”が害虫化するときー

ニュースレター No.34

農林水産業・食品産業化学技術研究推進事業

岩館 康哉(現農業普及技術課)・小山田早希

フザリウム属菌による土壌病害の被害軽減事例 ホウレンソウ萎凋病

転炉スラグによる土壌pH矯正を核とした土壌伝染性フザリウム病の被害軽減技術ー研究成果集ー

肉用牛の科学

熊谷 光洋

日本短角種の肥育管理

肉用牛の科学:185-187

Food style 21 (平成26年9月号)

高草木 雅人

雑穀のおいしさと健康機能性

機械化農業(2015年2月号)

中西 商量

岩手県における雑穀移植栽培の機械化について ～ポット苗田植え機の適用と改良～

農耕と園芸

山口貴之

アスパラガスを端境期の11月に出荷できる栽培技術

農耕と園芸, 誠文堂新光社、69(6):34-37

農業および園芸

山口貴之1・元木悟2・園田高広3・松永邦則4

世界のアスパラガス生産の現状と展望[追加その2]. 周年安定供給と気候変動との戦い. ～タイおよびラオスにおけるアスパラガス生産の現状と今後の方向性～

農業および園芸、養賢堂、89(4) (2014):453-464

1岩手農研セ, 2明治大学, 3酪農学園大学, 4パイオニアエコサイエンス(株)

尾崎行生1・元木悟2・頼富亮典1・菅野明3・園田高広4・前田智雄5・甲村浩之6・山口貴之7・松永邦則8・井上勝広9・鈴木卓10・荒木肇10

世界のアスパラガス生産の現状と展望[追加その3]第13回国際アスパラガスシンポジウムの最新情報

農業および園芸、養賢堂、89(5):589-564 (2014)

1九州大学, 2明治大学, 3東北大学, 4酪農学園大学, 5弘前大学, 6県立広島大学, 7岩手農研セ, 8パイオニアエコサイエンス(株), 9長崎農総セ, 10北海道大学

二子町の歴史ものがたり「二子いものこ 300年の歴史」

阿部 弘

北上市在来サトイモ‘二子いも’のルーツに関する仮説

二子町振興協議会(2014):17-30

6 新聞等掲載

部所名	記事見出し(●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
共通			
	先端プロ岩手県 現地で成果発表 18日、見学会も	日本農業新聞	26.12.3
	農業技術の研究成果報告 陸前高田 生産者ら活用模索	岩手日報	26.12.19
	木骨ハウス開発 地元産で低コスト 早期復興めざして 農水省 岩手県陸前高田市で発表会 イチゴ栽培実証試験まきボイラー導入	日本農業新聞	26.12.19
	被災以降の歩み発信 先端技術展開事業の成果発表会 陸前高田で	東海新報	26.12.19
	高速播種、トルコギキョウ水耕栽培… 被災地で先端技術実証 復興庁事業で展開 農再生へ成果	日本農業新聞	27.2.3
プロジェクト推進室			
	日植防 岩手県で現地研究会 直播水稲と果樹枝幹害虫防除	農村ニュース	26.9.8
	生研センター成果発表会から 水田用除草装置・1秒1.2メートル欠株も減少	日本農業新聞	26.10.30
	作業効率化めざして 緊プロ農機5機種公開 水田用除草装置・速度は歩行型の4倍 生研センター	日本農業新聞	27.2.25
企画管理部			
農業経営研究室			
	農業経営、復興課題探る 盛岡で東北大会	岩手日報	26.8.23
研究企画室			
	●見て、触れて 児童自然観察 北上	岩手日報	26.8.2
	●魚、昆虫探し興味津々 池周辺で生態観察 県農業研究センター 一日子供研究員に17人	岩手日日新聞	26.8.2
	●来月5、6日 施設を公開 県農研、生工研センター・北上	岩手日日新聞	26.8.31
総務課			
	●元気いっぱい手植え 暁の星幼稚園 ふれあい公園棚田で	岩手日日新聞	26.6.5
	●「元気に育って」園児が手植え 北上	岩手日報	26.6.5
	事故防止率先して 県農業研究センター誓約書を提出	岩手日日新聞	26.9.29
○農業科学博物館			
	●自給織物と道具テーマに 農業科学博物館で企画展	岩手日日新聞	26.6.22
	●みそ、豆腐製造に焦点 農業科学博物館あすから企画展 関連道具類を展示	岩手日日新聞	26.7.5
	●親子でそば作り 受講者を募集 農業科学博物館	岩手日日新聞	26.7.9
	●まずは種まき そば作り体験 北上で学習会開始	岩手日報	26.8.4
	(週間いわてTVガイド) 農業の歴史や科学が楽しく学べる 岩手県立農業ふれあい公園 農業科学博物館	岩手日報	26.8.8
	●手作り豆腐 味は格別 県立農業科学博物館 親子らが挑戦	岩手日日新聞	26.9.29
	●農山村の味わい 豆腐作りで体験 北上で親子連れ	岩手日報	26.9.29
	●養蚕と製糸用具あすから企画展 農業科学博物館	岩手日日新聞	26.10.3
	●ソバの収穫体験 親子で楽しむ 北上市	農業共済新聞	26.11.12
	●農村女性の足跡に光 農業科学博物館で企画展	岩手日日新聞	27.1.17
	●昔の稲作、記録写真通じ 農業科学博物館 来月5日から企画展	岩手日日新聞	27.3.31

部所名	記事見出し(●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
技術部			
作物研究室			
	「コシヒカリ超え」目標 岩手県や農業団体 独自品種を開発へ	河北新報	26.6.13
	新オリジナル品種米 販売戦略検討へ 元気な地域農業本部 今秋「推進会議」を設置	岩手日日新聞	26.6.13
	県が開発 コメ新品種「推進会議」でPR策 10月発足*海外輸出も視野	読売新聞	26.6.13
	米 新品種「岩手107号」 県が開発、優れた食味 あきたこまち代替期待	岩手日報(1面トップ)	26.10.30
	選ばれる米 生産・販売へ 戦略推進会議が発足 岩手県中央会など 地位強固に	日本農業新聞	26.10.30
	岩手米 生き残りかけ「ブランド化」販売戦略 お手本は「つや姫」	朝日新聞	26.11.27
	県産米ブランド化いかに 盛岡で講演会	岩手日報	27.1.27
	「岩手107号」県奨励品種に 県新品種 来年産から作付け 県優良種子供給へ	岩手日報	27.2.4
	コメ新品種 「岩手107号」 県奨励に あきたこまちと切り替え	河北新報	27.2.5
	県産米に最高級品種 岩手118号「極良食味」候補 17年にも作付け 価格も全国屈指へ	岩手日報(1面トップ)	27.2.6
	米2新品種普及へ 岩手県が生産・販売戦略会議 新潟コシ超えを	日本農業新聞	27.2.14
	県南ひとめぼれ特A 14年産米 食味ランク、20回目	岩手日報	27.2.20
果樹研究室			
	北限のゆず ブランド化一歩一歩 陸前高田の研究会設立1年 特産開発、栽培拡大へ	岩手日報	26.6.13
	●リンゴ産地復活を 陸前高田 早期再生へセミナー	岩手日報	26.6.25
	●産地再生の一助に リンゴ品質向上セミナー 陸前高田	東海新報	26.6.26
	●リンゴの栽培講座 陸前高田100人参加 わせの苗木育成など	毎日新聞	26.6.26
	●リンゴ産地復活めざす 県農業研究センターが技術セミナー 優良苗木の育成方法学ぶ	日本農業新聞	26.6.27
	「紅いわて」初競り 県オリジナルリンゴ 最高3万円	岩手日報	25.9.26
	リンゴ「紅いわて」いかが 市場でトップがPR 全農いわて	日本農業新聞	26.9.27
	りんごコンテスト 最優秀賞が決まる 全農県本部	岩手日報	26.10.24
	いわて純情りんごコン 総合の部1位 JAいわて中央 2支部選ばれる	日本農業新聞	26.10.28
	●北限のゆず 高品質に 陸前高田ブランド 沖縄高専 装置開発へ 果汁の香り増量	岩手日報	26.11.20
	りんごコンテスト 最優秀賞が決定 全農県本部	岩手日報	26.11.29
	リンゴ「紅いわて」葉摘み 玉回し 1回で 岩手県農研センター 着色管理の手間削減	日本農業新聞	27.1.30
	リンゴを早期成園化 ポット育苗+ピーエー剤散布 シナゴールド1年目に10アール137キロ 岩手県と米崎生産組合	日本農業新聞	27.3.5
	ブドウ ユズ 復興の起爆剤に 岩手 加工品開発へ栽培研究 産官学が連携 東日本大震災4年	日本農業新聞	27.3.11
野菜花き研究室			
	●リンドウ 開花差小さい新品種 岩手県農研が開発 花ぞろい、形質よし	日本農業新聞	26.6.20
	●省力 多収 低コスト 株数減らし大きく生育 トマトのソバージュ栽培	日本農業新聞	26.8.6
南部園芸研究室			
	地域再生の技術発表会 中山間地に対応 イチゴ施設や薪燃焼加温 陸前高田市で	農経しんぼう	27.1.26
	低コスト耐候性木骨ハウス 木楽創研 軽量鉄骨並みの強度 地場産材使い価格は7割	日本農業新聞	27.2.23
	復興めざして 高精度トマト産地化へ 岩手県陸前高田市 園芸団地が始動 東日本大震災4年	日本農業新聞	27.3.11
環境部			
病理昆虫研究室			
	ホウレンソウ萎凋病 転炉スラグまき軽減 岩手県農研 低コストで土壌改良	日本農業新聞	26.4.3
	施設パブリカのアザミウマ害 防除に天敵・スワルスキー 作業大幅に省力化 岩手県農研	日本農業新聞	26.4.15
	●ヒメボクトウの薬剤防除 7月上旬が有効 岩手県農業研究センター	日本農業新聞	26.8.29
	転炉スラグの土壌病害防除 pH7.5が効果 盛岡で発表会	日本農業新聞	26.12.17

部所名	記事見出し(●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
病虫害防除部			
病虫害防除課			
	カメムシ防除徹底を 全域に注意報	岩手日日新聞	26.8.1
畜産研究所			
家畜育種研究室			
	黒豚に飼料用米75%給与 脂肪率高く肉質改善 岩手県農研センター	日本農業新聞	26.11.14
家畜飼養・飼料研究室			
	飼料用米活用へ盛岡市でシンポ 耕畜両農家に利益を 連携構築 地域挙げて	日本農業新聞	26.11.27
外山畜産研究室			
	黒毛繁殖牛 寒冷地でも冬放牧可能 健康、繁殖に影響なし 東北農研と岩手県農研 畜舎増やさず 規模拡大	日本農業新聞	27.2.18
県北農業研究所			
園芸研究室			
	タマネギ 東北/北陸 春まきで新字型 端境期7～9月出荷 主産地並み収量確保 東北農研など	日本農業新聞	27.2.25
作物研究室			
	●ゆいこがね栽培開始 県北農業研究所(軽米)開発アワ新品種 鮮やかな黄色特徴	岩手日報	26.6.3
	雑穀菓子 岩手大生が開発へ 同大で試食会 アワ新品種など活用 県内起業に提案目指す	岩手日報	26.6.7
	「きらほ」地域の米に 二戸 生産拡大へ研修会	岩手日報	26.7.3
	●県北農業のわざと情報共有 軽米・県公開デー	岩手日報	26.8.6
	県産雑穀に熱い視線 軽米などで視察会 料理研究者ら参加	岩手日報	26.9.18
	県産雑穀 焼き菓子に ブルージュ(花巻) 県、岩手大と連携開発	岩手日報	26.11.21
	発売1年 鯖寿司PR デザイン協力の大学生 花巻でニーズ調査	岩手日報	27.2.19

7 テレビ・ラジオ放送

(1) テレビ

部所名	出演者	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
プロジェクト推進室		沿岸農業復興に向けて水稲直播栽培現地実証試験を開始	NHK盛岡 テレビ岩手 IBC岩手放送テレビ	26.5.14 26.5.14 26.5.14	有
企画管理部 研究企画室		参観デー	テレビ岩手 北上ケーブルテレビ	26.9.5	有
企画管理部 総務課		棚田で田植え	IBC岩手放送テレビ テレビ岩手 NHK盛岡	26.6.4 26.6.4 26.6.4	有
技術部 果樹研究室		リンゴ産地復活を 陸前高田 早期再生へセミナー	テレビ岩手	26.6.25	有
技術部 作物研究室	菅原浩視	コメ新品種開発最前線 岩手107号、コシヒカリを超える米	NHK盛岡	26.11.12	無
技術部 作物研究室		新品種のコメ 岩手107号	テレビ岩手	26.11.26	無
環境部 病理昆虫研究室	羽田 厚	りんご園地におけるヒメボクトウ若令幼虫の効果的防除方法	IBC岩手放送テレビ	26.5.26	有
県北農業研究所 作物研究室		雑穀の新品種を使った菓子を販売	NHK盛岡	26.11.20	無
県北農業研究所 作物研究室		県独自品種の雑穀使用 岩手大生が洋菓子共同開発	テレビ岩手	26.11.20	無

(2) ラジオ

部所名	出演者氏名	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
企画管理部 農業科学博物館	藤原 勝栄	第62回企画展「養蚕と自給の製糸用具」の紹介(中継インタビュー)	エフエム岩手	26.11.3	無
県北農業研究所		番組名: 振興局にきいてみよう 内容: 研究内容と一般公開デーの紹介	カシオペアFM	26.8.26	有

8 指導資料等掲載

部所・研究室名	執筆者氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
企画管理部 農業経営研究室	村上 和史	経営成長の管理	平成26年度いわてアグリフロンティアスクール講義資料	26.6
技術部 果樹研究室	浅川 知則	果樹雑草防除及び果樹用成長調整剤使用指針	平成27年度 岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	小原 繁 佐々木 真人 及川 耳呂 川守田 真紀 浅川 知則	果樹指導要項	平成27年度 果樹指導要項	27.3
作物研究室	尾形 茂	雑草防除(水稲)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	荻内 謙吾 小原 公則	雑草防除(畑作物)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
野菜花き研究室	山口 貴之	防除指導資料 (野菜雑草防除及び野菜成長調整剤)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	阿部 弘	防除指導資料 (花き雑草防除及び花き成長調整剤)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
環境部 生産環境研究室	数藤 慶亮	共通編:転作田の樹園地化 土壌改良と地力の維持、増進 排水対策 りんごほか:土壌管理と施肥ほか	果樹指導要項	27.3
	小林 卓史	ぶどう:醸造用ぶどうの施肥 土壌管理と施肥 生理障害	果樹指導要項	27.3
	菊地 淑子	りんご:貯槽 西洋なし:追熟、貯蔵	果樹指導要項	27.3
病理昆虫研究室	多田 典穂	防除指導資料(野菜害虫)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	富永 朋之	防除指導資料(果樹・花き病害)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	羽田 厚	防除指導資料(果樹・花き害虫)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	菅 広和	防除指導資料(畑作、土壌病害)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	小山田 早希	防除指導資料(野菜病害)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	菅 広和	防除指導資料(水稲病害、資材消毒、展着剤の利用)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	久保田 真衣	防除指導資料(水稲・畑作害虫、土壌害虫、鳥獣害防除)	平成27年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	27.3
	多田 典穂	施設果菜類における天敵製剤と物理的防除を組み合わせた害虫防除マニュアル Ver1.0	岩手県天敵マニュアル(PDF)	26.4

部所・研究室名	執筆者 氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
病理昆虫研究室	菅 広和	水稻、小麦、大豆の採種ほ基本防除体系(病害防除)	平成27年度主要農作物採種ほ病虫害基本防除体系	27.3
	久保田 真衣	水稻、小麦、大豆の採種ほ基本防除体系(虫害防除)	平成27年度主要農作物採種ほ病虫害基本防除体系	27.3
病虫害防除部 病虫害防除課	山本 明日香	農薬安全使用指針	平成27年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	27.3
畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室	尾張 利行	雑草防除(飼料作物)	平成27年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	27.3
	尾張 利行 佐藤 まり子 山形 広輔	牧草、飼料作物栽培技術指導資料	平成27年度牧草飼料作物生産利用指針	27.3
外山畜産研究室	佐々木 正俊	分娩後の繁殖成績、産子の体重と発育、作業時間	農研機構 黒毛和種繁殖雌牛冬季屋外飼養普及用パンフレット	26.12
県北農業研究所 園芸研究室	鹿糠 美雪	作型と品種、栽培技術	露地輪ぎく「芽なし菊栽培マニュアル」H27.3改定	27.3

9 図書資料収集・提供

項目	冊数・人数
総蔵書数	71,207 冊
平成26年度収集図書数	455 冊
学会誌	29 冊
資料	149 冊
研究報告	131 冊
気象	4 冊
記録誌	0 冊
国関係刊行物	0 冊
社団法人	3 冊
財団法人	15 冊
図鑑	2 冊
総記	29 冊
単行本	28 冊
定期	1 冊
統計	7 冊
図書	8 冊
洋雑誌	5 冊
CD-ROM	17 冊
雑誌	27 冊
図書室利用者数(延べ)	222 名
同貸し出し冊数	405 冊

※数値はいずれもセンター本部のみ(2015/3/31現在)

10 ホームページ

項目	件数	内訳	
入力件数	研究レポート	100	平成26年度発行分
	試験研究成果	44	平成26年度試験研究成果書
	研究報告類	4	農業研究センター研究報告 第13号
	らぼ・れたあ	61	No. 1~61(研究トピックス)
	行事予定	4	参観デー、親子そばづくり体験、親子松飾りづくり体験
	各種資料	0	
	農業科学博物館	5	企画展第60~63回、農業ふれあい公園だより Vol.21
	その他	12	月別アクセス状況
アクセス件数	トップページ	34,082	平成26年度分
	総ページビュー	4,299,683	平成26年度分